

地 域 再 生 計 画

1 地域再生計画の名称

産業活力の向上と伊東の海、魅力再発見

2 地域再生計画の作成主体の名称

静岡県、伊東市

3 地域再生計画の区域

伊東市の区域の一部（伊東港、富戸漁港）

4 地域再生計画の目標

4-1 地域の現況

伊東市は、静岡県東部の相模灘に面した伊豆東海岸に位置し、市域の約半分が富士箱根伊豆国立公園地域に指定され、西に天城山系、東に相模湾を望み、城ヶ崎海岸や大室山などを有する景観に恵まれた風光明媚な地域である。

伊東市を含む伊豆半島では、大地が育んだ貴重な資産を多数備えた地域であり、それらの保全と活用によって経済・文化活動を高め、地域振興につなげる『伊豆半島ジオパーク』構想に伊豆半島地域が一体となって取り組んでいる。

市内では豊富で良質な温泉が湧き出ており、古くから湯治場として知られ、昭和 25 年には「国際観光温泉文化都市」に指定されるなど、伊東市は日本三大温泉郷のひとつにも数えられている観光保養都市でもある。

また、伊東市沿岸は、全国有数の良好な漁場に近接していることから、漁獲物も多種多様にわたり、観光業とあわせて、水産業が地域の基幹産業となっている。

伊東市では、長引く景気の低迷や少子高齢社会の到来による人口減少等を踏まえ、市の将来像を「ずっと住みたい、また来たい 健康保養都市 いとう」と定め、地域資源を活用した、場の力が創造する魅力・活力のあるまちづくりを推進している。

このようななかで、海上交通拠点・水産物流通拠点である伊東港や、地場産業の水産業を支え、水産物の供給を担っている富戸漁港は、伊東市の観光業や水産業を支える重要な基地となっている。

伊東港は、伊東市のほぼ中央に位置しており、市街地に近く、鉄道や陸上交通とのアクセスが容易であることから、伊豆大島への定期旅客船の発着地等、海上交通や物流の拠点として重要な役割を担っている。平成 13 年度にオープンした海の駅「伊東サンライズマリーナ」には、道の駅「伊東マリンタウン」が併設され、遊覧船の発着地に加え、温泉施設、商業施設及び遊歩道等も整備され、年間 200 万人以上が訪れる伊豆東海岸の海洋性レクリエーションの拠点となっている。

富戸漁港は、伊東市の南部に位置しており、定置網漁業を主とした沿岸漁業を営むこの地域の漁船の基地となっている。

また、伊東港及び富戸漁港の周辺海域は、スキューバダイビング等の海洋レジャース

ポットとしても人気を集め、両港は多くの観光客に利用されている。

4-2 地域の課題

近年、伊東市では、観光交流客数がバブル経済期であった平成3年の1,403万人を頂点に、その後は若干の増減はあるものの減少傾向となっており、伊東市固有の地域資源の有効活用や、他産業との連携など地域活力の向上が求められている。また、少子高齢化も影響し、漁業就労者の高齢化が進み、伊東魚市場で扱う水揚げ量も平成10年の14,000トンを超えて減少傾向となっている。

伊東港の伊東サンライズマリーナでは、港内の静穏度が不足しており、台風等のうねりによる連絡桟橋の破損が発生するなど、遊覧船の安全運航に問題があることから、海洋レジャー基地としての機能が不足している状況にある。一方、富戸漁港では近隣の観光資源である城ヶ崎海岸への遊覧船事業に係留施設の老朽化等を理由に平成27年に廃止され、地域経済に影響を与えている。

4-3 地域の目標

こうした状況を解消するため、伊東港と富戸漁港を一体的に整備することにより、伊東市沿岸における観光交流の海上ネットワークの更なる充実と利便性の向上を図り、海洋レジャーとともに観光資源としての海の魅力を高める。また、漁船の安全係留の確保や老朽化した施設の整備による漁業就労者の労働軽減を図り、持続可能な漁業活動の確保による水産物の安全で安定的な供給を実現することとする。

伊東港サンライズマリーナに併設されている伊東マリンタウンは、年間200万人以上の来訪者があり、防波堤の整備による静穏度の向上に伴い、遊覧船の安全運航が確保されることで、遊覧船事業の更なる拡大が見込まれる。

また、富戸漁港では、老朽化した係留施設の整備により、安全で安定した漁業活動の支援、遊覧船の係留が可能となり、伊豆半島全体で活用に取り組んでいる伊豆半島ジオパークの富戸・城ヶ崎北ジオサイトを核として伊東サンライズマリーナの遊覧船事業の拡大と連携により地域経済の活性化を図る。

また、静岡県では、「内陸フロンティアを拓く取組」として、防災・減災と地域経済を両立させ、歴史・文化・自然などの特性を活かした、安全・安心で魅力ある地域づくりを目指す取組みを内陸フロンティア推進区域に指定し、市町が実施する関連事業を支援している。

伊東市では、市の産業基幹である「観光業」、地域経済の中核を担っている「水産業」を中心とし、防災・減災と地域経済を両立させる取組として、推進区域の指定を受けた「伊豆・いとう地魚王国推進事業」を実施し、伊東市街全域でにぎわいの創出を図るものとしている。

伊東港及び富戸漁港における一体的な整備と伊東市が実施する「伊豆・いとう地魚王国推進事業」等を連携して実施することにより、観光業や水産業の更なる事業効果の向上が期待できるとともに、伊東市が掲げる「ずっと住みたい、また来たい 健康保養都市 いとう」に向け、地域の観光業と水産業の活性化に伴う産業活力の向上により、地域の再生を図る。

- (目標 1) 伊東市の観光交流客数の増加
 1, 086 万人 (平成 26 年) → 1, 132 万人 (令和 3 年)
- (目標 2) 伊東魚市場水揚げ量の維持
 6, 128 トン (平成 26 年) → 6, 128 トン (令和 3 年)

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

伊東港は、防波堤の整備に伴う静穏度の確保により、海洋レジャー基地としての機能向上を図るとともに、老朽化した係留施設を整備することにより、安定した持続可能な漁業活動を確保する。

富戸漁港は、老朽化した係留施設の整備により、周辺観光拠点施設と連携した観光事業の活性化ならびに安定した漁業活動を確保する。

5-2 第 5 章の特別の措置を適用して行う事業

(1) 地方創生港整備推進交付金【A3010】

[施設の種類の種類と事業主体]

- ・ 港湾施設 (地方港湾伊東港) 静岡県
- ・ 漁港施設 (第一種漁港富戸漁港) 伊東市

[事業期間]

- ・ 港湾施設 平成 28 年度～令和 3 年度
- ・ 漁港施設 平成 30 年度～令和 2 年度

[整備量]

- ・ 港湾施設 係留施設、外郭施設
- ・ 漁港施設 係留施設、輸送施設

[総事業費]

- 総事業費 894, 150 千円
- 港湾施設 864, 150 千円 (うち交付金 341, 140 千円)
- 漁港施設 30, 000 千円 (うち交付金 15, 000 千円)

[事業の実施状況に関する客観的な指標及び評価の方法]

(平成又は令和/年度)	基準年	H28	H29	H30	R1	R2	R3
指標 1 観光交流客数の増加							
伊東港の乗降客数 (人)	87,085	87,385	87,685	87,985	88,285	88,585	88,885
指標 2 魚市場水揚げ量の維持							
富戸漁港属人水揚げ量の維持 (kg)	424,530	424,530	424,530	424,530	424,530	424,530	424,530

毎年終了後に静岡県及び伊東市が観光関連施設やいとう漁業協同組合から聞き取り調査等を行い、速やかに状況を把握する。

[事業が先導的なものであると認められる理由]

(政策間連携)

伊東港及び富戸漁港を一体的に整備することにより、個別に整備するのに比べて、伊東市沿岸における観光交流の海上ネットワークの更なる充実と利便性の向上を

図り、海洋レジャーとともに観光資源としての海の魅力を高め、地域再生の目標達成により資するものになっている。

5-3 その他の事業

地域再生法による特別の措置を活用するほか、「産業活力の向上と伊東の海、魅力再発見」を達成するため、以下の事業を総括的かつ一体的におこなうものとする。

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

(1) 伊豆・いとう地魚王国事業

内 容 年間を通じて豊富な魚種が水揚げされる伊東の特性を活かすため、関係諸団体や民間企業と連携し、地魚の魅力を発信するとともに、消費拡大や販売促進、魚食普及に努め、地域全体で水産業の6次産業化に取り組む。

事業主体 伊豆・いとう地魚王国

実施期間 平成27年10月～令和4年3月

(2) エリアブランディング事業

内 容 魅力ある観光資源を磨き上げるため伊東市街地区だけでなく、宇佐美地区や伊豆高原地区（富戸・八幡野・赤沢）の自然・歴史・文化・産業の企画演出をするとともに、未だ各エリアに眠る地域資源の掘り起こしをする。

事業主体 伊東市

実施期間 平成26年4月～平成31年3月

(3) 健康保養地づくり事業

内 容 恵まれた自然や温泉、多様な観光施設などの資源を生かし、市民と行政が連携、協働し、地産地消の推進や自然体験プログラムなどのイベントを実施し、市内経済の活性化を図る。

事業主体 伊東市健康保養地づくり実行委員会

実施期間 平成28年4月～令和4年3月

(4) 沿岸資源増大事業

内 容 地域の漁業資源の保護・育成を目指すため、アワビの稚貝放流、ヒラメの幼魚放流、アオリイカの産卵礁の設置を行い水産業の活性化を図る。

事業主体 いとう漁業協同組合

実施時期 平成28年4月～令和4年3月

(5) 伊東産活力創出事業

内 容 伊東の逸品（水産、菓子製品等）を活用したブランド創出事業を実施し、市内経済の活性化を図る。

事業主体 伊東商工会議所

実施期間 平成27年10月～令和4年3月

6 計画期間

平成28年度～令和3年度

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況に係る評価の手法

4に示す地域再生計画の目標については、計画期間の中間年度及び計画終了後に静岡県及び伊東市が必要な調査を行い、達成状況等について評価を実施する。

7-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

	(基準年度)	平成30年度 (中間年度)	令和3年度 (最終目標)
目標1 伊東市沿岸観光交流客数の増加	平成26年度 1,086万人	1,129万人	1,132万人
目標2 伊東魚市場水産物水揚量の維持	平成26年度 6,128t/年	6,128t/年	6,128t/年

(指標とする数値の収集方法)

項目	収集方法
観光交流客数の増加	静岡県観光交流の動向(県観光政策課)
水産物水揚量の維持	伊東魚市場水揚高統計(いとう漁協)

・目標の達成状況以外の評価を行う内容

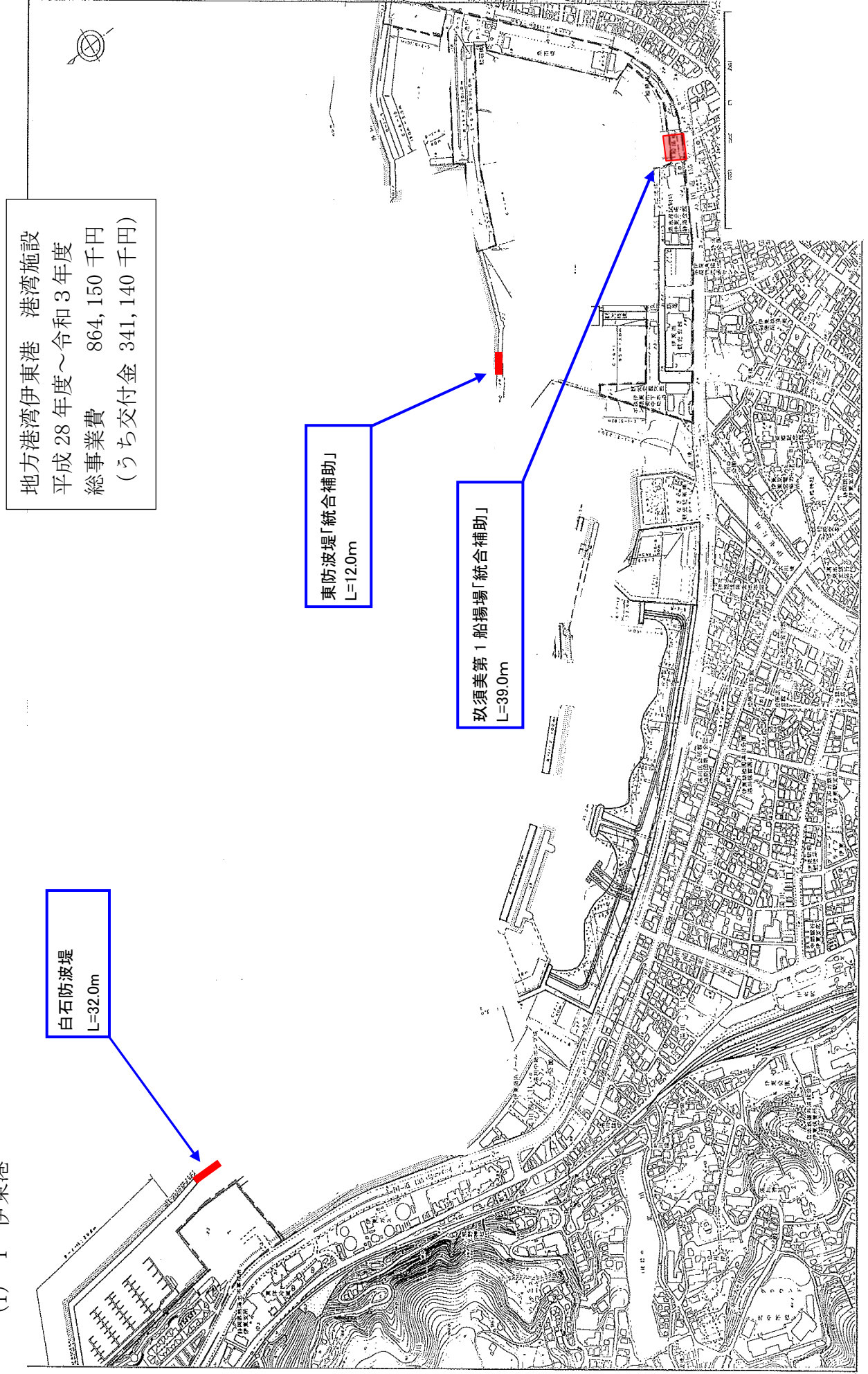
1. 事業の進捗状況
2. 総合的な評価や今後の方針

7-3 目標の達成状況に係る評価の公表の手法

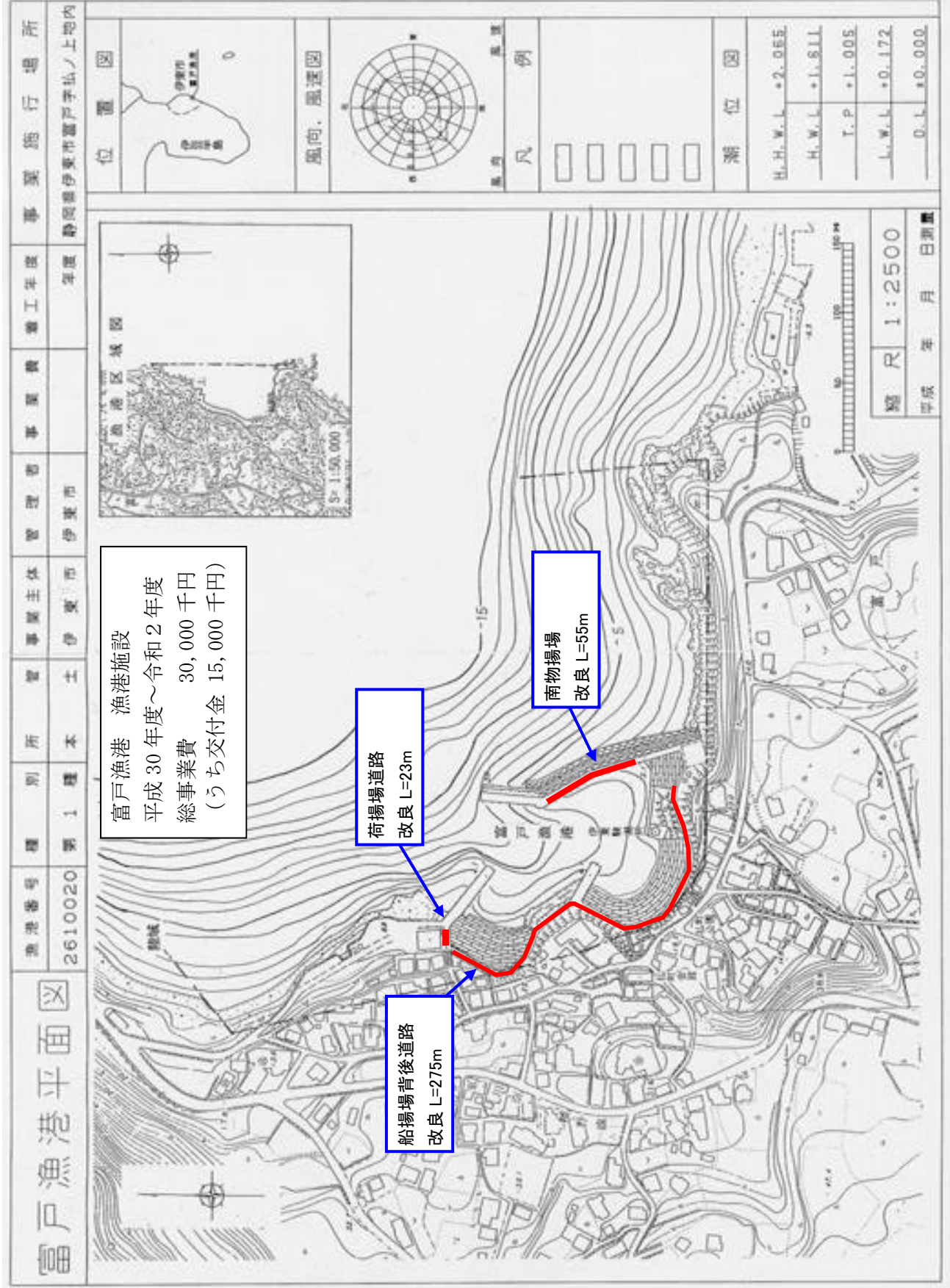
4に示す地域再生計画の目標については、中間評価及び事後評価の内容を、速やかにインターネット(静岡県、伊東市産業課のホームページ)により公表する。

(1) 整備する施設の整備区域又は整備箇所を示した図面

(1) -1 伊東港



(1) -2 富戸漁港



(2) 地域再生計画の工程表及びその内容を説明した文書

区分	特定事業等の名称(番号)	平成28年度	29	30	令和元年度	2	3	4～	
支援措置	地方創生港整備推進交付金(A3010)	港湾	伊東港(係留施設・外郭施設の整備)						
		漁港			富戸漁港(係留施設・輸送施設の整備)				
	関連事業	伊豆・いとう地魚王国事業							
		エリアブランドイング事業							
		健康保養地づくり事業							
		沿岸資源増大事業							
伊東産活力創出事業									
(工程表の説明)									
<p>○地方創生推進交付金を活用し、平成28年度～令和3年度に伊東港の東防波堤の改良、白石防波堤の新設、玖須美物揚場の補修を行い、遊覧船等の安全で安定した運行と海上結節点としての役割を強化する。平成30年度～令和2年度に富戸漁港の南物揚場の改良、荷揚場道路の改良及び船揚場背後道路の改良を行い、安定した持続可能な漁業活動を確保するとともに、係留施設の利便性向上を図る。</p> <p>○その他の関連事業として、エリアブランドイング事業、伊東産活力創出事業及び健康保養地づくり事業を推進し、地域活性化を図る。</p> <p>○伊豆・いとう地魚王国事業及び沿岸資源増大事業により、水産業の活性化を図る。</p>									

(工程表の説明)

- 地方創生推進交付金を活用し、平成28年度～令和3年度に伊東港の東防波堤の改良、白石防波堤の新設、玖須美物揚場の補修を行い、遊覧船等の安全で安定した運行と海上結節点としての役割を強化する。平成30年度～令和2年度に富戸漁港の南物揚場の改良、荷揚場道路の改良及び船揚場背後道路の改良を行い、安定した持続可能な漁業活動を確保するとともに、係留施設の利便性向上を図る。
- その他の関連事業として、エリアブランドイング事業、伊東産活力創出事業及び健康保養地づくり事業を推進し、地域活性化を図る。
- 伊豆・いとう地魚王国事業及び沿岸資源増大事業により、水産業の活性化を図る。

